

知って当たり前前

上原喜光

介護ガイド帳



突然、親が脳梗塞で倒

れ、救急車を呼んで病院へ。すぐに入院の手続きを取ります。

しかし、病院は平均3週間ほどで退院を促し、次はリハビリ施設への転院となります。

そこでもまた、3〜6週間ほどのリハビリで退院を勧められます。

それ以上は、よほどのことがない限り、退院させられないのが現状です。

その瞬間、家族は最終

的選択を迫られます。〈在宅で介護〉をするのか、〈施設で介護〉をしてもらうのか。ほとんど

「お父さんが倒れた」

まず何をすべきか

老人ホームはお金がかかるとし、特養、そのほか公的施設は入居まで2〜3年待ちです。

家に連れて帰ると、途



端にやるべきことがあり、とりあえず、家に手すりをつけたり、風呂の床材を張り替えたり、

パリアフリー化など、〈家のリフォーム〉に取掛からないといけません。ところが、この介護リフォームのトラブルが多発して、消費生活センターには昨年、500件を超えるリフォームが寄せられました。当協会では「あつたかりリフォームの会」事務局を設け、各種相談に乗る態勢を整えています。詳しくは、☎0120・913・088まで。

「お父さんが倒れて、病院に運ばれた」といいます。遠距離にいる息子も、この一報を受けただけで家の改修を思い浮かぶ。簡単なリフォーム相談は、全国の社会福祉事務所です。但し、当協会では「あつたかりリフォームの会」事務局を設け、各種相談に乗る態勢を整えています。詳しくは、☎0120・913・088まで。

（全国介護者支援協議会会長）